

冬 相談員ファイル

○バス車内の役割

- ・子どもの**体調確認**

気持ちが悪い子どもがいればスタッフに報告

- ・トイレ休憩でバスから乗降時子どもの**人数確認**
- ・お菓子のゴミ、車内の清掃、カーテン閉めるなど
- ・バス降りる際の**忘れ物確認**
- ・子どもと相談員の班分け確認



○遊楽館到着

- ・子どもの荷物を玄関内入口へ運ぶ
- ・靴は靴箱に入れ、上履きを履く



○開会式

- ・子どもを静かにさせ、話を聞く姿勢に促す。
- ・帽子をかぶっている子どもは声を掛けて取ってもらう。
- ・子ども達の前で役割（1班の相談員の〇〇です）

と自己紹介

自己紹介は

大きな声で、明るく、笑顔で！
しっかり伝わるようにはきはき話そう。

- ・名簿を見ながら子どもの確認
- ・荷物を持って班の部屋に行き寝る場所を決める
- ・トイレの場所や手洗い場、お風呂など施設確認
- ・ウェアの確認（レンタルの場合はスタッフへ）
(余裕があれば板を合わせる。)

○食事前

- ・水筒、夕食後の薬を準備
- ・トイレに行き、手洗いをして、アルコール消毒
- ・洗った後は人や物をむやみに触らせない。汚れた
ら手洗いをさせる。
- ・机の台拭きなどできることをさせる。
- ・することがない人は自分の席に座らせて、指示が
あるまで待つように声を掛ける。
- ・食べ物アレルギー確認
- ・食事の量が適切かみて、食べれない量は最初に減
らすよう声を掛ける。

○お風呂

お風呂に入る前にルールを確認

- ・先に身体を洗う。
- ・着替えを置く場所を独占しない。
- ・騒がない。
- ・洗い場を独占しない。
- ・お湯を掛け合わない。
- ・いっきに湯舟につかると、あふれて脱衣所が濡れるので注意。
- ・時間を確認して、遅れないように注意



からだや頭をしっかり洗えているか、お風呂を出た後に自分でからだを拭けるか、
着替えはしっかりできているか確認しよう。
同じ下着を着ていることもあります。
髪の長い子は時間があったらドライヤーで
髪を乾かそう。
着替えた服や濡れたタオルは
しっかりビニール袋にいれてしまうように！



○食事中

- ・早く食べ終わっても『いただきました』があるまで座っておく
- ・おかわりはスタッフの指示があってから行かせる。
- ・トイレ行った場合は手洗いアルコール消毒をするよう促す
- ・だんだりの時間には子どもを静かに聞ける態勢でいるよう促す。
- ・カレーなどの油物は紙ペーパーでよくふき取ってから洗う。

苦手な食べ物も半分の量は食べるよう声をかけよう！



○寝る前の確認

- ・寝る前の薬があるか確認する。
- ・歯磨き・トイレがしっかりできているか確認
- ・荷物整理をし、翌日の服装やスキーウェア、手袋など必要なものがあるか確認
- ・トラブル、ケガがなかったか確認
- ・水分補給は布団に入る前にしておく
- ・就寝前は落ち着かせて静かに過ごさせる。
- ・スタッフが起こしにくるまでは、目が覚さめても目をつぶって静かにするようにする。
- ・子どもが寝てからスタッフミーティングに参加
- ・Dからの消灯時間は厳守し、解散後は速やかに就寝する。

こどもも、相談員も、睡眠をしっかりとることが大切です！



○起床

- ・起床後は速やかに子どもを起こし、トイレを済ませて、**健康チェック**をする
- ・玄関の検温機で検温
- ・Dにあいさつを班でして次の指示を確認する
(朝当番を確認し掃除や朝食作りを行う)
- ・布団は半分にたたみ、使わない物は大きなリュックに入れるよう声を掛ける。

朝当番

なみあいでは、朝食前の活動を“あさづくり”といいます。
身体を動かして、目を覚ましましょう！
当番活動の内容ややり方は、
夜のミーティングのうちにDに確認しましょう。



○食器洗い

- ・MDに作業の確認をし、スポンジで洗い物する人、水で流す人と分担を決める。
- ・**時間を決めて、片付ける。**
- ・汚れが付いている物や洗剤が付いている物をチェックして余裕があればもう一度洗わせる。
- ・MDに確認し作業を終える。



○雪遊び（センター周辺の場合）

【事前確認】トイレチェック・服装・スキーウエ

ア・雪ぐつ・手袋・ ※ゴーグルはいらない

- ・屋根の下、つららがある所は危険な為いかない。
つららも勝手に取らせない。
- ・道具（ソリやバケツ）は時間や範囲を守るよう最初にルールの確認をする。
- ・トイレや遊楽館に忘れ物した場合、一人で行かせない。
- ・雪玉投げのルールやソリのゴールに人がいないよう理解させてから遊ぶ。

※『やめて』と言ったらおしまいにする事。嫌がる中雪玉をあてない。



○雪遊び（治部坂スキー場の場合）

【事前確認】トイレチェック・服装・スキーウエ

ア・雪ぐつ・手袋・ビブス ※ゴーグルはいらない

- ・車に乗る前に荷物確認や人数確認
- ・スキー場に到着後、1列に並んでソリゲレンデへ移動
- ・に入る前に子ども達にルールの確認
- ・受付にて挨拶をする。
- ・ゾウの遊び場の利用について（占領しない、順番を守る、幼児優先の遊び場）
- ・ソリゲレンデは走らない、周りをよく見る。
- ・ソリで滑ったら後ろをすぐに確認し、邪魔にならないよう端に寄る。
- ・ソリで滑る時はスピードを出しすぎない。足でブ

レーキができるようにする。

・ソリ到着付近では雪遊びはしない。邪魔にならぬ
いようよける。

・帰る時間の確認、全体写真を撮る。

・道具の確認と人数確認をして車に戻る。



○スキー（インストラクター）

【事前確認】トイレチェック・服装・スキーウェア・雪ぐつ・手袋・ゴーグル・救急道具・飲物・車の暖気・相談員のスキーセット

- ・スキー班分けの確認（初めて班・中上級者班）
- ・車に乗る前に荷物確認や人数確認
- ・子ども達は自動販売機辺りで並んで待機（Dは事務所へあいさつ。）
- ・スキーインストラクターに挨拶をする。
- ・昼食の時間になったら、人数確認をし板を班で揃えて置いて、移動。
(Dの指示に従って行動する。)
- ・余裕があれば全体写真やグループ写真をとる。職員に写真を撮るか確認する。

- ・インストラクターの集合時間に間に合うように移動し午後のレッスンを受ける。
- ・スキー板やストックなどレンタル物を返却しネームプレートを付ける。

※スキー帰り

- ・スキー靴・ビブスのまま遊楽館に戻る。
- ・脱いだスキー靴の中にビブスを入れて、本人の名札を掛けさせてから囲炉裏にウェアを掛ける。
(朝履いた自分の靴はそのままスキー場へ置いておく。)
- ・スキー板持込み者は相談員の板と合わせて持ち帰る。



○スキー（フリー滑走）

【事前確認】トイレチェック・服装・スキーウェア・雪ぐつ・手袋・ゴーグル・救急道具・飲物、飴車の暖気・相談員のスキーセット

- ・関東午後は雪遊びするならソリなど持って行く。
- ・スキー班 必ず集まる場所を決め、人数確認をしてからリフトに乗る。
- ・スピードは出さない、直滑降禁止。
- ・リフト近くで固まらない。ジャンプ台は禁止。
- ・第2リフトは使用しない、スタッフから許可でた場合ok。
- ・スタッフの電話番号を把握し、困ったら連絡し対応してもらう。
- ・スキー靴、ビブス、名札を確認させて、履かせ

る。

- ・車に乗る前に荷物確認や人数確認
- ・子ども達は自動販売機辺りで並んで待機（Dは事務所へあいさつ。）
- ・各スキー班リーダーの指示に従って滑走
- ・昼食の時間になったら、人数確認をし板を班で揃えて置いて、移動。
- ・関東は午後もスキーまたは雪遊び。
- ・中京は解散のため、スキー板等返却してからお昼を食べる。
- ・全てのスキーインタル物を返却し自分の靴を履く



○入替日【そうじ】

- ・各、燃えるゴミを確認し、一つにまとめる。新しいゴミ袋は、キッチン水道下にある。
- ・写真をパソコンに入れ、各フォルダーに仕分けする。
- ・アルコール消毒、灯油、石鹼、シャンプー、ペーパータオルの在庫を確認し、なければ足す。また在庫がなければスタッフに連絡する。
- ・届いた食材を、メニューを見ながら分けて各冷蔵庫に入れる。
- ・ない食材はスタッフに伝え、キャンプが困らないようにする。
- ・車の燃料チェックや倉庫にあるソリ遊び道具など数があるか確認し、整理整頓する。